

宮の沢町内会

医療と介護の町づくり通信

第7号 2020年12月15日発行
発行者 宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会

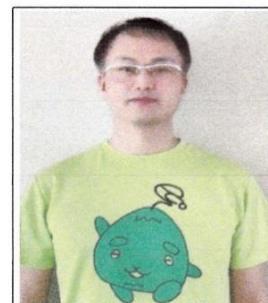
この通信は宮の沢町内で医療や介護の事業を行っている事業者が、お互いに連携して暮らしをサポートする知識をお伝えするとともに、災害時はお互いに連携して対応する目的で令和元年11月に発足した地域包括ケアシステムの宮の沢版です。

今回新しいメンバーに 社会福祉法人 愛敬会(北愛館)さんが加わっていただきました。

私ども宏友会と同じく地域密着の理念を持ち、宮の沢町内会の地域内にある9つの公園の草刈りや清掃を、私どもとともに手伝いをさせてもらっています。

今回は、愛敬会 北愛館さんのご紹介と、宮の沢町内会の自主防災委員会委員長の菅原委員長にこれからのお防災活動と私たち医療と介護の連絡協議会の進め方をお聞きしました。

医療と看護の連絡協議会事務局 宏友会 総括施設長 菊地 伸



本年4月、従来の防災活動をより一層発展させるため自主防災委員会を結成しました。宮の沢地区は土砂災害や土石流の危険地域に加え、新たに盛土造成地が加わりました。平成30には胆振東部地震で大規模な停電を経験し、昨今は新型コロナウィルス感染拡大が広がり、次々と新たな危険が加わっています。

そのような中で、地域の医療と介護の連絡協議会さんは災害時、介護の必要な重い要援護者の一次避難所として協力を得るとともに、災害発生時、マイクロバス等の提供により、避難広報と要援護者を避難所まで送り迎えしていただくご了解をいただき大変感謝いたしております。

今般、国の消防庁による「自主防災組織等地域連携促進事業」に札幌市が応募し宮の沢町内会の活動に対して180万円の補助金が決定するなど、本年までの取組や今後の防災計画が全国の先進事例として評価され採択されました。

町内会役員の高齢化が進み、防災活動にも新たな若い力を必要としています。補助金は、これまでの取組などを紹介するとともに、新たな支援協力者を増加させるために、防災通信を発行するなど様々な仕組みを盛り込んで全戸2500世帯に3回配布するとともに、来年2月には、感染症対策の専門家や地域消防団の協力も得て、冬期間の避難訓練を実施する計画でいます。

災害は、昨今の異常気象もあり、いつやってくるかわかりません。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



自主防災委員長 菅原由紀彦氏

社会福祉法人愛敬園
障がい福祉サービス事業所 北愛館
施設概要

北愛館は、法人設立後、25年が経過した1999年(平成11年)4月に『たんぽぽの会(知的障がい児を持つ親の会)』の【知的にハンディキャップを持つ子どもたちに、毎日落ち着いて安心して通い働くことのできる場所を】という想いを受けて、定員40名の知的障がい者通所授産施設として設立されました。

2011年(平成23年)には増改築工事をして、現在は生活介護・就労継続支援B型の多機能型事業所として定員60名、総勢72名の利用者の方々が通所されています。



平成23年に完成した、
新館作業棟です。
しこたけの生産・販売活動や
内職・軽作業などに
取り組んでいます。



15周年で行った東京旅行での
一枚です。
毎年、みんなで温泉旅行など
にも出かけています。

北愛館の利用者のみなさんが取り組んでいる作業の紹介です



近隣のクリーニング屋さんからのお仕事で、使用済ハンガーの洗浄作業を行っています！



宮の沢町内会さんからのお仕事で、町内の公園掃除の作業にも取り組んでいます！！！



金山にある、札幌稻穂高等支援学校のトイレ清掃作業。



「しいたけ」の栽培作業にも取り組んでいます。
町内の皆様にはいつもお買い求めいただき、ありがとうございます！！！

一口メモ

札幌市西区第2地域包括支援センター



＜地域包括支援センターの活動紹介＞

札幌市内に27か所設置されている高齢者の皆さまの相談窓口です。

高齢者の方、家族、地域の方々の悩みや心配事を総合的に伺います。

高齢者の方が住み慣れた地域での生活を続けることができるよう、必要なサービスを調整したり、関係機関や地域の方々とも連携して様々な方面から支援を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ（担当地区：西野・平和・福井・小別沢・西町・宮の沢・発寒の一部）

- 電話相談（☎661-3929）や来所相談、必要に応じご訪問もさせて頂きます
- 営業時間：月～金（8:45～17:15）※年末年始・土日・祝日休み
- 住所：西野2条2丁目5-7 ロイヤル三王ビル3階

～認知症にやさしいまち西区～

西区では『気づき・見守り・支え合い』をポイントに、認知症の人と共に住み慣れた地域でいつまでも暮らすことができるようになると想いを込めたポスター・リーフレットを作成しました。

認知症は誰もがなりうる身近なものですが、周囲が認知症の人やその家族を理解し、見守り・支え合う事で地域生活を続けることができます。

地域包括支援センターでは、認知症に関するご相談も伺っております。ご自身・ご家族・気になるご近所の方のこと等もご相談ください。



宮の沢町内会 医療と介護の連絡協議会メンバー

1	ひろ内科循環器科クリニック	宮の沢3条5丁目24-10	☎671-2727
2	ホサナファミリークリニック	宮の沢3条3丁目6-1	☎688-9807
3	まるごとケアの家ホサナホーム	宮の沢3条3丁目6-1	☎688-9859
4	グループホームグットケア宮の沢	宮の沢3条4丁目7-5	☎668-8000
5	小規模多機能ホーム グッとケア宮の沢	宮の沢3条4丁目7-5	☎668-8000
6	特別養護老人ホーム 手稲リハビリテーションセンター	宮の沢490番地	☎ 663 2931
7	グループホーム風車の家	宮の沢490番地	☎666-8514
8	住宅型有料老人ホーム山の手後楽園	宮の沢3条5丁目22-8	☎616-6766
9	札幌市西区介護予防センター西町	西野2条8丁目1-8	☎663-2558
10	札幌市西区第2包括支援センター	西野2条2丁目5-7	☎661-3929
11	社会福祉法人 愛敬園 北愛館	西宮の沢6条2丁目5-7	☎ 669 4171
12	宮の沢町内会 副会長 中川和彦		■090-1646-7622
13	宮の沢町内会 4区長 岡田英明		■080-3260-2192
14	宮の沢町内会 総務部長 松井近裕		■090-2055-2116

